

●「第17回世界冬の都市市長会議」の札幌開催について

札幌市では、7月27日から31日まで、「第17回世界冬の都市市長会議」およびその関連イベントを開催します。

この会議は、札幌市の提唱により1982年に第1回市長会議を札幌で開催したことが始まりで、冬の都市のまちづくりについて議論する札幌市が主宰している唯一の国際会議です。今回の市長会議は、1982年以来、34年ぶりに札幌で開催され、世界7カ国15都市の会員都市のほか、オブザーバーとして国内外から多くの都市が参加します。今回は市長会議初の夏季開催であり、冬以外のまちづくりにも焦点を当てていきます。

また、市長会議開催に併せて、市民向けの関連イベントや、企業向けのビジネス交流会を開催します。

この市長会議等を通して、積雪寒冷地の都市ならではの強みや魅力を、あらためて世界に向けて発信していきたいと考えています。



第16回市長会議(2014年・華川)

1 「第17回世界冬の都市市長会議」について

(1) 会期(詳細スケジュールは別紙)

7月27日(水)～30日(土)

(2) 会場

札幌コンベンションセンター1階「特別会議場」ほか
(白石区東札幌6条1丁目)

(3) 参加予定都市(8カ国・31都市)

会員都市(7カ国・15都市)	オブザーバー都市(3カ国・16都市)
・カナダ(エドモントン) ・中国(長春、ハルビン、ジャムス、鶏西、チチハル、瀋陽) ・フィンランド(ロヴァニエミ) ・日本(松本、札幌) ・モンゴル(ウランバートル) ・韓国(華川、麟蹄、太白) ・ロシア(ノボシビルスク)	・デンマーク(コペンハーゲン) ・ロシア(ヤマロ・ネネツ自治管区、グブキンスキー、プーロヴスキー) ・日本(留萌、苫小牧、美唄、千歳、滝川、恵庭、ニセコ、倶知安、月形、弘前、金ケ崎、福岡)

(4) 会議テーマ

① メインテーマ

冬の都市のまちづくり～独自性とその魅力～

② サブテーマ

- ・冬の克服から生まれたまちづくり
- ・冬を活用したまちづくり
- ・冬以外の季節の気候特性を生かしたまちづくり
- ・冬の都市における環境に配慮した持続可能なまちづくり

(5) 主な会議プログラム

① 開会式・総会

秋元市長や会員都市のあいさつ、オブザーバー都市の紹介のほか、平成32年の第19回世界冬の都市市長会議開催都市の選考などを行う。

② 各都市事例発表

各都市が、サブテーマの中から10分間の事例発表を行う。札幌市は「オリンピック・パラリンピック招致」と「都心部の環境に配慮したまちづくり」の2つについて発表を行う。

- ③ デンマーク・コペンハーゲン市技術・環境担当市長の講演
コペンハーゲン市のモーテン・カベル技術・環境担当市長が、環境エネルギー分野の先進都市である同市の取り組みを紹介する。
- ④ 市長ディスカッション
各都市が発表した事例の経済面に焦点を当て、「まちに経済的な活力を創出するための方策について」をテーマに意見交換を行う。
- ⑤ 札幌開成高校生徒によるまちづくり提言
文部科学省の「スーパーグローバルハイスクール」指定校である札幌開成高校の3年生が、昨年から取り組んできた、地域と世界を意識したテーマに関する研究の成果として、まちづくりに関する提言を行う。
- ⑥ 全体会議・閉会式
会議での議論を総括し、「札幌宣言」を採択する。
- ⑦ 記者会見
閉会式終了後、会議参加者が記者会見を行う。
- (6) 会議の傍聴について
全会議内容を事前申し込み不要で、誰でも傍聴可（傍聴希望者は、当日、同会場1階「特別会議場」前にて受け付け）。

2 市民向け関連イベントについて（詳細は別紙イベントチラシ）

- (1) 冬の都市見本市「2016ウインターシティーズ・ショーケース」
 - ① 日時：7月29日（金）14：30～19：00
7月30日（土）11：00～19：00
7月31日（日）11：00～17：00
 - ② 場所：札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）「北3条交差点広場」
 - ③ 内容：中国・長春市、モンゴル・ウランバートル市、松本市などの5カ国8都市が出展し、特産品の販売やステージイベントなどを通じて、各都市のPRを行う。なお、7月29日の14：30からは、オープニングセレモニーを開催。
- (2) 冬の都市フォーラム
 - ① 日時：7月30日（土）14:00～16:00（13:30開場）
 - ② 場所：共済ビル6階「共済ホール」（中央区北4条西1丁目）
 - ③ 内容：秋元市長による世界冬の都市市長会の活動紹介のほか、平成24年の市長会議がきっかけとなって始まったモンゴル・ウランバートル市に対する消防技術協力事業について、同市幹部がその成果を語る。また、国連広報センターの根本 かおる所長と国連開発計画（UNDP）親善大使で俳優の紺野 美沙子さんの講演を行い、市長会が登録NGOとなっている国連の活動を紹介する。
 - ④ 参加申込：7月11日（月）からWEBサイト（<http://www.sapporo.jp/callcenter/uketsuke/index.html>）または札幌市コールセンター（電話：222-4894）で受け付け。先着650人。

3 企業向け関連イベントについて

- (1) 冬の都市見本市「ビジネス交流会」（初開催）
 - ① 日時：7月28日（木）14:00～18:00
 - ② 場所：札幌プリンスホテル国際館パミール3階「風連・摩周・屈斜路」（中央区南2条西11丁目）
 - ③ 内容：「環境技術」と「旅行」をテーマに、会員都市の企業と札幌・北海道の企業の参加による個別商談会を含むビジネス交流会を開催。
 - ④ 参加予定企業：環境関連企業～海外7社、市内および道内12社
旅行関連企業～海外および道外4社（市内企業調整中）

<参考：世界冬の都市市長会について>

1 概要

「冬は資源であり、財産である」というスローガンの下、世界中の冬の都市が集まり、冬の技術や経験、取り組みを学び合うためのネットワーク。昭和56年（1981年）に札幌市が「北方都市会議」設立を提唱し、翌年に第1回市長会議を札幌市で開催したのが始まり。平成16年（2004年）には冬の課題を抱えるより多くの都市と「快適な冬のまちづくり」に関する課題について話し合うために、会員の対象範囲を拡大し、名称を「世界冬の都市市長会」に変更した。現在札幌市が主宰している唯一の国際会議。

2 会員都市について

(1) 参加資格：積雪または寒冷という気候条件の下でまちづくりを行っている都市

- ・積雪の基準：1年間のうちで、積雪量の最大値がおおむね20cm以上
- ・寒冷の基準：1年間のうちで、最も寒い月の平均気温がおおむね0度以下

(2) 現在の会員都市：10カ国・21都市

- ・カナダ（エドモントン）
- ・中国（長春、ハルビン、ジャムス、吉林、鶏西、チチハル、瀋陽）
- ・エストニア（マールドゥ、ヴィームシ）
- ・フィンランド（ロヴァニエミ）
- ・日本（札幌、松本）
- ・モンゴル（ウランバートル）
- ・ノルウェー（トロムソ）
- ・韓国（華川、麟蹄、太白）
- ・ロシア（マガダン、ノボシビルスク）
- ・アメリカ（アンカレッジ）

3 これまでの市長会議開催都市

会議名（開催年）	開催都市	会議名（開催年）	開催都市
第1回市長会議（1982）	札幌	第9回市長会議（2000）	ルレオ/キルナ（スウェーデン）
第2回市長会議（1985）	瀋陽（中国）	第10回市長会議（2002）	青森
第3回市長会議（1988）	エドモントン（カナダ）	第11回市長会議（2004）	アンカレッジ（アメリカ）
第4回市長会議（1990）	トロムソ（ノルウェー）	第12回市長会議（2006）	長春（中国）
第5回市長会議（1992）	モントリオール（カナダ）	第13回市長会議（2008）	ヌーク（グリーンランド）
第6回市長会議（1994）	アンカレッジ（アメリカ）	第14回市長会議（2010）	マールドゥ（エストニア）
第7回市長会議（1996）	ウィニペグ（カナダ）	第15回市長会議（2012）	ウランバートル（モンゴル）
第8回市長会議（1998）	ハルビン（中国）	第16回市長会議（2014）	華川（韓国）

問い合わせ先

総務局国際部交流課 石田、平塚

電話：211-2032、ファクス：218-5168

第 17 回世界冬の都市市長会議スケジュール

2016 年 7 月 27 日（水）

10:00～10:15	開会式 開会あいさつ 札幌市長
10:15～11:00	総会
11:00～12:10	第 19 回世界冬の都市市長会議（2020 年開催）開催候補都市プレゼンテーション
12:10～12:15	第 19 回世界冬の都市市長会議（2020 年開催）開催都市選出投票
12:15～12:30	記念写真撮影
14:00～15:00	会員都市の事例紹介① ・冬を活用したまちづくり
15:30～16:30	会員都市の事例紹介② ・冬を活用したまちづくり
18:30～20:00	札幌市長主催歓迎夕食会（会場：札幌パークホテル）

2016 年 7 月 28 日（木）

9:30～10:30	会員都市の事例紹介③ ・冬の克服から生まれたまちづくり ・冬以外の季節の気候特性を生かしたまちづくり
11:00～12:00	会員都市の事例紹介④ ・冬の都市における環境に配慮した持続可能なまちづくり
12:05～12:30	燃料電池自動車の展示試乗会
13:30～14:50	環境保全に関する行動目標の最終報告
14:50～15:20	コペンハーゲン市技術・環境担当市長の講演
16:00～17:00	市長ディスカッション
19:00～20:30	瀋陽市（次回第 18 回市長会議開催都市）主催夕食会（会場：札幌プリンスホテル）

2016 年 7 月 29 日（金）

9:00～ 9:30	北極圏デザイン小委員会
9:30～ 9:45	ウランバートル消防技術支援事業の結果報告
9:45～10:00	国連開発計画駐日代表事務所代表の講演
10:00～10:20	札幌開成高校生徒によるまちづくり提言
11:00～11:45	全体会議・閉会式 ① 会議総括（札幌市長） ② 札幌宣言および札幌市長会議決議の議決 ③ 会議参加者からあいさつ、会議の感想 ④ 閉会あいさつ（札幌市長）
12:00～12:45	記者会見
14:30～15:00	冬の都市見本市「2016ウインターシティーズ・ショーケース」開会式参加、会場視察
15:00～17:00	市内視察
18:30～20:00	世界冬の都市市長会会長主催夕食会（会場：豊平館）

2016 年 7 月 30 日（土）

終日	視察
----	----

※ スケジュールは 7 月 8 日現在の予定であり、今後、スケジュールが変更になる可能性があります。